
1024. 移動届呼出し

業務コード	内 容
VMR11	移動届呼出し

1. 業務概要

「船舶基本情報登録（VBX）」業務、「入港前統一申請（VPX）」業務、「入港前統一申請B（VPT）」業務または「移動届（VMR）」業務によりシステムに登録した情報を呼び出す。

呼び出された情報はVMR業務において、届出等の訂正、取消しを可能とする。

また、呼び出された情報は、VMR業務の新規届出等に利用可能とする。

2. 入力者

船会社、船舶代理店

3. 制限事項

なし

4. 入力条件

(1) 入力者チェック

①システムに登録されている利用者であること。

②入力者が船会社でかつ船舶コードが入力された場合は、入力された船舶コードに対する船舶DB上の船舶運航者と同一会社であること。

③入力者が船舶代理店でかつ船舶コードが入力された場合は、当該港において入力された船舶コードに対する船舶DB上の船舶運航者と受委託関係がシステムに登録されていること。

④入港前統一申請番号が入力された場合は、申請を行った利用者であること。

⑤移動届提出番号が入力された場合は、届出を行った利用者であること。

(2) 入力項目チェック

(A) 単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通仕様書」参照。

(B) 項目間関連チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通仕様書」参照。

(3) 船舶DBチェック

船舶コードが入力された場合は、以下のチェックを行う。

①入力された船舶コードに対してVBX業務が行われていること。

②「船舶基本情報訂正（VBY）」業務により削除されていないこと。

(4) 入港前統一申請DBチェック

入港前統一申請番号が入力された場合は、以下のチェックを行う。

①入力された入港前統一申請番号に対する入港前統一申請DBが、システムに存在すること。

②入力された利用者は申請を行った利用者と同一であること。

(5) 移動届DBチェック

移動届提出番号が入力された場合は、以下のチェックを行う。

①入力された移動届提出番号に対する移動届DBが存在すること。

②入力された利用者は届出を行った利用者と同一であること。

5. 処理内容

(1) 入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合に処理結果コード「00000-0000-0000」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、「00000-0000-0000」以外の処理結果コードを設定の上、処理結果通知出力処理を行う。

(エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照)

(2) 移動届情報呼出情報編集処理

- ①船舶コードが入力された場合は、船舶DBより編集処理を行う。
- ②入港前統一申請番号が入力された場合は、入港前統一申請DBより編集処理を行う。
- ③移動届提出番号が入力された場合は、移動届DBより編集処理を行う。

(3) 出力情報出力処理

後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

6. 出力情報

情報名	出力条件	出力先
処理結果通知	なし	入力者
移動届情報呼出情報	なし	入力者